

松枯れ木で作業台の更新がかなう

9月21日(土)、作業台の更新が完成しました。

伐倒された松枯れ木から、チェーンソーを使って板材を2枚切出し、作業台の盤面にしました。1枚の重さは100kg近くあり、運搬が大変でした。平面は電動カンナで仕上げました。

7月から加工開始し足かけ3ヶ月かかりましたが、枯木の有効利用が図られ、満足です。



更新した松枯れ材を使った作業台



丸太からの板材切出し（フリーハンドで）



合わせ面は、電動ノコで仕上げ



車で近くまで運搬